

平成 31 年 2 月 8 日

保護者各位

美郷町立美郷北学園
校 長 末廣 恭雄

平成 30 年度 第 2 回 学校の教育活動に関するアンケート結果について（お知らせ）

春寒の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

さて、先日実施した教育活動に関するアンケートの結果をまとめましたので、お知らせいたします。

この結果を十分に踏まえて、これからもさらに美郷北学園の充実発展のため、職員一同頑張りますので皆様のさらなるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

※ 裏面にアンケートの結果を掲載しております。

【児童生徒・保護者・教師のまとめ】

- 教えられた学習内容は、おおむね理解できていると思われる。
- 保護者、教師ともに、学校は特別支援教育体制づくりに努めているという認識である。
- 地域の方へのあいさつに関して、児童生徒と保護者・教師の認識の差が大きい。
- 児童生徒と教師との人間関係は、おおむね良好であると思われる。
- 児童・生徒、保護者、教師ともに、規則正しい生活を送ることができているという意識が高まっている。
- 児童・生徒は、体力の向上が図られているという意識が高まっている。
- 4と3の割合（だいたいそう思う以上）が80%を超えてない項目

カテゴリー	項 目 番 号
児童生徒	2 3 5 17 19
保護者	2 3 5 8 9 10 17
教師	2 3 5 8 9 15 17 20 24

【今後の課題】～アンケート結果から（自由記述を含む）～

- 保護者と連携した家庭での読書の推進
- 家庭での机、棚、スリッパ等の整理整頓
- 家庭学習の定着
- 地域の方々へのあいさつの推進
- 進路指導の在り方についての確認

- 1 保護者と連携した家庭での読書の推進
 - 期間中 1～2 冊読むことを目標にして、ノーマディアデーでの読書を勧める。
 - ファミリー読書を月 1 回実施する。
 - 図書便りを発行し、学校での学園生の読書の現状を伝える。
※好んで読書する多い学園生などを紹介する。
 - 金曜日の貸し出しを推奨し、土曜日・日曜日の読書の啓発を図る。
 - 読書貯金通帳を効果的に活用する。
- 2 地域の方々へのあいさつの推進
 - あいさつがしっかりできた学園生に対して、その場での称賛をタイムリーに行う
 - 朝の会や帰りの会等で登校時の様子、今日一日の様子を振り、今日のあいさつはどうだったのか考える。
 - 大人からあいさつを根気強くする。
 - 懇談（通信）等でも話題にする。
 - 縦割り班であいさつレンジャー（6 人～8 人程度）を作り、活動する。
※あいさつレンジャーは、自分もあいさつをしながら、良いあいさつをする学園生を紹介する。
- 3 家庭での机、棚、トイレのスリッパ等の整理整頓
 - 学級活動などの授業をとおして、学級や家庭において身の回りの環境を整えることの大切さを考える。
 - 約束ごとを家庭内で決め、学級懇談や通信の返信をとおして家庭での状況を把握する。
- 4 家庭学習の定着
 - 学校や家庭において、学習の手引きを見直し、予習と復習のやり方を再確認する。
 - 宿題や課題の見届けを家庭でお願いし、通信の返信や生活ノートで家庭の状況を把握する。
- 5 昼休みの過ごし方について
 - 教師による見届けを行い、昼休みの様子を通信等で保護者に伝える。
 - みんなで遊ぶ日でいろんな人と様々な遊びができるように工夫する。（学級での話し合い等）
 - 他の遊びを担当が紹介する。
- 6 目配り・気配りのきいた授業
 - 参観日等での授業参観をとおして、その都度気付いたことがあれば、意見をいただけるように日頃から十分な意思の疎通を図るように努める。
- 7 業間の時間の有効的な使い方
 - 保護者への丁寧な説明を通信や懇談等で行う。
※水泳の時期の更衣や移動時間、体力づくりなど年間を通して計画を立てていることを伝える。
- 8 学校支援ボランティアの活性化
 - PTAが主体となって活動する体制づくりを行う。※ 現在、作成中
 - HPや通信等による呼びかけ（学校がお願いしたいこと・学校にしてほしいこと）
- 9 玄関先の掲示物の確認
 - 新聞掲載等の情報を集める体制づくりをする。
※学校職員、学園生、保護者の協力を呼びかける。
- 10 夏休みチェックカードの見直し
 - 内容を精選し、1 枚にする。